

バストス週報

潮 騒

春斗の彼方に

25

誰しも世の中に好き嫌いはあるものだが、私はグレーベほどいやなものはないと思つてゐる。使用人側が企業当局に向つて何が要求のある場合、話し合いをして相談にならぬい場合、例えば物価高でやつて行けないから給料を増してもらいたい、というような場合、二割なり三割なり増給してもらいたいと要求する。しかし会社側は一切応じないといふこともあろう。そういう場合、使用人側が結束してグレーべの非常手段に出ることは、その時の情勢によつては止むを得ないとと思うが、近來の春斗を労働階級年中行事として、増給の要求手段として、いきなりストライキを実施する風潮は日本総評の指導方法としても大きな誤りではないかと思われる。

煙草や嗜好品などの製造中止ストがあつても、世間一般は忽ち困らないが、鉄道や乗物をいきなり停止されると、國中が大混乱に陥る。こういう國家国民に大迷惑をかけるストを許容していること自体が、政治的にみて大きな誤りではないかと思われる。

それらの従業員は汽車を停め、一切の乗物をとめることによって、いかに自分の業務が社会の重要な地位を占めているものかを誇示しているように見えるが、前述のように要求があれば、話し合の上で決定し、要求が通らぬ場合は非常手段としてグレーべに移行するなら仕方がないとしても、いきなり汽車をとめて「さあどうだ」という春斗の姿勢はない。世界中に日本以外に、そういう乱暴なことを平氣にする国があるであろうか。

私は日本の労働組合は行きすぎているとと思う。又そういう法律を許容している政府の政策もまちがっていると思う。労働階級を資本主義が不法に押しつけるのは勿論よくない。よくないが、労組にスト権を與えて喧嘩させる方法以外に協調させる方法を研究せよ。

第1519号
昭和五十一年
六月十四日発行
月刊
Director
Koiti Mori
Redator
Shôho
Miyatake
Rua 10 de
Novembro 882
C.Post. 112
Fone 340
BASTOS
E.S.P.
Annual
Cr. 65.00
前金

UAKA

美しいお肌が生れるひみつ
設問入り
UAKA 級 CREAM
乳液ウニベルサル・ハニシグ
わかクリーム

WAKAMOTO

百倍強力

- 安産に
- 消化不良に
- 食欲不振に
- 衛弱に
- タバコの害に
- 早老助止に
- 精力増進に
- ガンの予防に
- 胃腸に
- 長生区に



BASTOS

T.MORIMOTO & FILHOS Itod.
Rua Duque de Caxias 524-F, C.Post. 171 Fone 29

FLORA BASTOS
生活安定の為めに果樹園の造成を
果樹園成功の秘訣は苗木種類の選定に
ある。優秀な苗木は農務省公認の
バストス森元苗木本舗にて
販売。御相談下さい
自下シ才を巡回しております。宜しくお願ひ申し
ます。蘭の良い種類の蘭は、全般的有名蘭園と
特別して安価に差上げております。
森元苗木本舗にて
販売。御相談下さい
自下シ才を巡回しております。宜しくお願ひ申し
ます。蘭の良い種類の蘭は、全般的有名蘭園と
特別して安価に差上げております。

森元苗木本舗

電話二九番

べきである。

ところが、多くの企業の中に「労組のない大企業があつて、使用者側の温かい手をのべて、現実を知つて少からず驚いたものだから、やはり(奪取)などでけんか腰にならぬで、笑顔を以て、やつて行く社会のあることを知つて、非常に心温まる思をした。以下少しばかりその実例を列記してみよう。

日本の生産企業が急速に発展して世界を瞠

目せしめた。その裏面には生産費が安いので競争に勝て売込みが容易であったことが挙げられる。即ち労働階級の犠牲に貢うところが大きかった。企業は労働者を犠牲にしているという声があがり、これが労組の形で労働階級を守る手段となつたのである。

それに伴なうように諸物価の値上がりによる負担のアンバランスがいや恋がしに増給の要求となり、現今のようなブレーべへ發展していったものと思われるが、もし企業側で、こんなに儲かるのは、ひとえに労働階級のおかげと先手を打つて利益改定を実施したり、となんものであつたろうか。

否、實際それを行つてゐる大商社があるのである。

○ 本社を東京にもつ出光興産民族系石油会社である、出光佐三（九十一歳）社長が明治四十四年出光商会として発足したものである。従業員一萬一千三百人の大会社になつた今、日につけても（会社は家族である）の主張が会社を上から下までブスツと一貫している。一例をあげると、同社には出勤簿やタイムレコードがない。一つの家庭にタイム、レコードの必要がある。そんなこと一々追及の要はないという。

○ 家庭に労組の必要がないことく、うちの会社に労組の必要はない。給料は労働の切り売りではない。生活給だという考え方である。だから此の会社は戦前から家族手当を出してゐる。妻帯手当は一万三千円、子供は一人宛七千円。次々生れれば順々追加する。社員には全部社宅を提供している。独身者でも原則として自宅通勤を認めず、独身寮に入つて同じ金の飯を食つてもらう。

社員の大きい20歳以上の家賃は月三千円と四千円の二タ通り、實に居心地がよいが、あんまりますきて定年になると、かえつて困るのでないか、といふと「いや、当社には定年がない」という。

普通六十歳、六十五歳ともなると、定年でおさらばといふわけだが、此處の人事部長稻田吉一氏は勵戦で勤務に堪える人もあり、五十歳で頭の具合のわるくなる人もある。

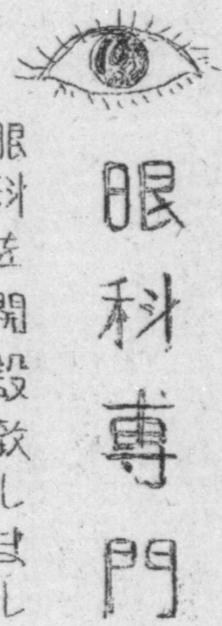
しかし、此の会社で六十歳を越す人が三十四人も走年は各自心中にあり、健康の限界にある。七十歳で勤務に堪える人もあり、五十歳で頭の具合のわるくなる人もある。

このようないい意味の家族主義的経営ぶりは夢のようないい存在であろうが、経営陣としては、昇給、ボーナスなど他社の相場を常に参考としている。尚採用人事部長の談話によると、此の会社にも過去二回程労働組合は生れたが、自然消滅した。社員に組合の必要を感じさせない、先手先手の経営をめざしているのだ。会社は赤字つづきという昨今社員の事を考えてくれることを実感として受けとめている中堅社員の言葉である。

民主主義、資本主義、社会主義、共産主義の短を捨て、長保り、あくまで人間中心の、人間尊重の道を歩くとするのが出光興産の哲学であろう。不思議と言えるほど現代ばなれがしてゐる。気持ちのよい話ではあるまいか。

組合のない大会社は外にもいくつある。フレバグ業界から一、二例を引いてみる。本社大阪。従業員五千六百人・積木ハウス。不況こそチャンスとばかり、ここ二、三年に毎年五百人も採用しているが、給料の考え方がちがつてゐる。効いてくれるから出す、のではなく、出すから効いてくれる。というのだ。就任十二年の実力社長、田鍋健三社長は時年の春斗時、賃上げを低く抑えようとする経営者の風潮は間違いだと三月段階で一八%と発表したが、人事担当者の意見もあり、最終的には一三、一%をよ

おしゃらせ



眼科専門

眼科を開設致しました

六月診療日 四日・十八日
七月診療日 二日・十六日・三十日

AVISO de HOSPITAL de BASTOS

海野勲先生

バストス病院

廻り、二二%の増給となつた。この積水ハウスは、どしどし儲けて、どしどし従業員を優遇している会社である。

この外「ニサワ、ホーム」（大和ハウス工業）にも労組はない。しかし給材、待遇では、経営陣は相当配慮して、従業員を安心させている。

○コンピューター日本IBM（本社東京、従業員一万八百人）では毎年十二月一日個人別にペア（階給）が発表される。この村の特色は、家族手当にはなく、十人の子もうち、ソルティロも同じで、男女の区別もない。賃金を決める基本的なものは、仕事の遂行と成績による、アメリカ式職務給制であるが、職務給だけでは、日本社会には不合理なので日本IBMでは年功給を少しづつ取り入れている。この制度では査定の公平さが決定的に重要なので、部長級の管理者が部下と面談し、過去の成績と、年間の目標設定を評価し、両者納得の上、文書にアシントナする仕組をとっている。又会社に対する不平なども、文書で上申さざるようにしてある。尚IBM内社では卒業の出来る者、出来ない者の差が給料に現われてくるのは当然だとしている。毎年の昇給は春斗よりも早く、十二月一日に発表される。

○情報器メーカーのリコー（本社は東京、従業員八千人）は、やはり労組はなく、労資協調リコー懇談会という組織で、労働者の経営参加という方式であり、十三年前から新入社員、社長に至る道が会員で、最末端は課の職場懇談会から次に支店、工場レベル、事務所懇談会として中央懇談会と上っていくが労働者の（経営参加）方式である。中央懇談会は労専門分科会二十一名のメンバーからなり、全国の職場から選挙された管理職が集つてくるが、昨年の職長は二十八歳の中卒のヒラ青年だったという。労資対決でもないのに三日がかりの激論がつづく。ここでまとまった答案をもとにトップが最終的な数字を決めることになるが、答申より二、三%低く決定するのが通例である。とにかく、労資協調の精神で実きボーナスは年間五カ月分、その外経常利益の三分の一は必ず社員に分配されることになっている。

○其他立石電気（京都、従業員六千人）のむつみ会も、前記リコー懇談会とよく似た組織で、ストもやらず、社内一次、二次と交渉をくりかえして合意に達するような方式をとっている。

○複写紙の富士ゼロックス（東京、従業員八千人の社員会は、部長以上が除かれるので、可成り労組に近いようだが、ストを行なわず、主要企業の二、三%を上まわる給与を受けている。

○三菱商事（東京、従業員一万六百人）にも労組がない・というと一寸驚いたが、六年前従業員組合が出来たが、（労働）という文字が入っていない。従

つてストを起さない。

この商事は手当は一切出さないで、年収制をとっている。ペラ（増給）ボーナスを含む全体の伸び率を双方で交渉の上、きめるやり方をとっている。物価や業績が予測からはずれた場合は、年度内に「再検討をする。三菱商事の給与は、企業界のトップである。

春斗は、あつた方がよいか、前記の企業商事のように、内輪でおだやかに相談して、運営して行くがよいか、双方に特長を言い分もあろうが、のぼりや旗を立てて街をのし歩るき、賃上げを要求して、二日も三日も仕事をしないで、交通の防衛をしたり、するのは感心できない。

春斗でも秋斗でも、まずは談合し、相談がまとまらぬとき、はじめてストに入るべきで、はじめから汽車をとめたりするような喧嘩腰は、つてしまふべきである。

労働者生活も、世の中が傷難になればなる程、むずかしくなり、労資関係もや々こしくなるが、前記諸例のよう、社内で話合のできる企業も多いのかう、これがほんとうの姿だと思う。
完

糸音

養鶏場で二・三人労い て下さる家族を至急 に求めます

○住宅リ電気及び水道等の設備
があります。

○通学児のある方も市街地まで一キロの距離ですから徒歩で通学できます
御希望の方は直接当方か週報社まで
御連絡下さい。優遇致します

セッソングロリアⅡ区

古賀一敏

敏

バストスカトリック教会史の概要

眞神基定笠

(二)

明老会員の

おしらせ

ここに矢張り同じイエズス会士である、ラジル人司祭セニジイヨ神父が時折巡回して来ての聖務執行に、共々人々は、その聖寵に浴する事が出来、仮御堂を持つ者のその仕合せを喜んでいた次第でありました。

兎角 そうしている中にもバストスの築城時に連れて進み、信者の数も増し來ったので、現仮御堂の位置もこのままで不適当だし、それに従来の仮御堂という名目も、今の場合本格的に教会として昇格せしめ、適宜の場所へ移さなければならぬという、言わば所詮時代の要求という有力な輿論の動きに、遂に現在の場所に移され、茲に初めて本格的にバストス、カトリック教会としての面目が施されました。

(一九三七年)

時代の要求が自ら然らしめたよりも、矢張りキリストの御授理が時を与え給うたもので、凡てのものに超えて感謝せねばなりません。そして、この運動の中心は、日本人の信者は勿論、土地の有力者の協力の篤かつた事などは申すまでもありません。其の後、程なく從来教会に前座し來たイエズス会は更に今度はフランスシスコ会に移譲せられることになりました。そこで試みに歴代の主任司祭の名を列挙してみましよう。

一、仮御堂時代

パードレ・ドミニゴス 中村長八神父

二、フランスシスコ会士

フレイ・ゴンザーロ・オット神父

フレイ・ルビーノ・ウエッチル神父

フレイ・カピストラーノ・ビンデル神父

フレイ・チモテオ・クルツブ神父

フレイ・クレメンテ・グラッシ神父

以上一九三四年乃至一九五四年の現在、二十年間に亘る。

さて、これまでの教会堂の建物「木造」の全体が次第に古びて使用に耐え難い、といふところから、一字に使用している現在です。しかしそれか、これまで通り会堂として使用に耐え得るにしても、更に市の人口の増加率につれてきわめて狭隘をつづつある折柄なので、それに相応しい再建の目論みも早くから立てて、文に用する資金と資材の蓄積に努めていました。けれども兎角色々の行き惱みのためか迟迟として不如意のまま今日に到ってしまった。折柄またまた昨年バストス市としての側からカトリック

各 位

バストス町会

手芸品展覧会出展品は
品評会手芸展覧会場へ直接に持つて来て下さい
十二時より審査いたします

教会堂再建についての種々の交渉が開かれました。その結果市民側では早速「バストス教会堂建設委員会」という機関を結成し、委員長には市長リーノ・ロレーナ、ペッショト氏を挙げ、石橋長児氏等の他有力なる執行委員たちが選ばれ、会の目的達成に努力せられる事に決しました。

こうした訳で今度はこの仕事は、バストス市としての事業に移されたので、この委員会の管轄で建設が進められることになりました。そこで、これまでに教会側に保有し來った再建用に充てていただいた若干の販金と資材の全部を建築委員会が接受し、後は計画通り一円市の負担で、予定の新教会の建設に当ると云う條件が結ばれています。

既に本年(一九五四)初めに建設工事に着手し、基礎工事も完成、更に鉄筋支柱に周囲壁面へ煉瓦工事に取りかかっています。

建築の様式は總煉瓦建

奥行四十尺、幅十七尺、高九尺
鐘樓の高さ 三十二尺

特に屋根の作りには単に日本式を採り入れることでありますから大方仏教の伽藍のそれに採用してもこの構図を美術的調和に余程急を入れて取扱つていただきたいものと思ひます。

つづく

死亡通知並びに会葬御礼

夫、本多數雄（六七歳）様が此病氣静養中の題薬石効なく
去る六月四日午後十時自宅にて急逝致しました。
依、此翌五日午後三時自宅出棺、P.L.教会に於て告別式を相
當み、四時半バストス墓地へ埋葬いたしました。
此の儀生前御交誼を頂きました辱知の皆様へ謹んでお知らせ
申しあげます

又葬儀に際しましては御遠路懃々御会葬下され、その上御丁重なる御香華を御恵供賜わり厚く御礼申上げますと共に折柄の雨にて皆様へ非常なる御迷惑をおかけ致しましたことを深くおわび申し上げます

就きましては一々御廻礼申し上げねばなりませんが取込中にてその意を得ませず、甚だ恐縮乍う略儀紙上を以てご御礼とお説ひの御挨拶申上げます

一九七六年六月八日

卷之三

卷一

次男

三

三
大

三

三

長女

夫

五
界

三七

27

代表

在りし日の梅谷光貞氏

故輪湖俊午郎氏

梅谷閣下猛牛に追わる

(2)

牛の大群は既に河中を前進して来た。人を見すして並野に育ったこれら牛は群を離れると気が狂つと云う。正にそれである。その眼光の氣味悪さ。此の時梅谷さんと子エテの地主ジョーナス氏、及び随員の三人は激流中に突き出した岩石の半島に腰を下して見物していた。

牛追の一人が馬上からこの猛牛に注意する様喚いたが、まさかと思い、又今更何うしようもないのに其の心不安げに観守っていた。

前記半島の一角に小形のガソリン・ボートがある。その舟には男装をして赤い首巻を風に靡かせて十八九歳のバラガイ女が居って、これも同じくその荒牛を見物していた。たゞ狂った件の猛牛がスル

スルと川岸の砂山に登ったかと思うと、暫く立ち止っここちらを見下ろした。牛と件の小舟との距離四五メートル、牛は赤い首巻が眼に入らや何思ひけん、角をかざして一直線に小山を駆け下つて、そのボートへ突きかけた。男装の女は悲鳴をあげた。この声に驚いたのか不思議にも猛牛は小舟へ一足の前面に於いて、巧に立ち停まりとも意外と云う懸度で、ふと視線を左側に転ずると、これだとばかりに頭を下向きにし、尻をあげ、梅谷さん一行目掛けこ薦進して來た。それはほんの瞬間である。ジョーナス氏も梅谷閣下も見えぬ。荒れ牛は遙か激流の彼方を泳ぎつづけた。暫くすると水面に一つの頭が浮んだ。それはジョーナス氏とわかつたが、梅谷氏の姿が見えぬ。そのうちに蕭の音に混つて梅谷さんの笑い声が聞えた。見れば砂山の頂に梅谷閣下は腰を下ろしていたのである。あの瞬間をどうして通されたのであろう。川の向岸にこの光景を眺めていたブラジル人の曰く「あのゴルヅーショ（肥えた男のこと）は荒れ牛を捕手に払い、狼の如く砂山に駆け上つた。その敏捷さ、あれが日本の柔術と云うものであろう」と。流石警察署長の忍耐、スリ一件の失敗をここに見事に挽回したのであった。

(五) (旅愁)

船は悠々ラ・フラタの上流バラガイ河を溯ぼる。遙か岸辺に白きはガルサ（白鷺に似たる鳥）の群れか、水草の一島、花を乗せて水に揚ぐ。右は荒漠としてマット、クロソの平原、そのつくる想を知らず、左を望めば城タラ山峰ボリビアに連なる。夕陽落ちて天地暫くは赤く、星隠きを如えて甲板客満く稀なり。船は一昼夜にして岩壁の上に立つコルソ

バ市に到着す。ここより船を変えて右すればマト、クロソ州の首都クマバに至り、左して支流に入れば即ちボリビア国ボルト、ソアレスに連す。眺めよき此の町の眺まき旅宿に客となり、眺望絶佳の一室に先ず汗拭く。旅宿は断崖に立ち、コルンバの港を眼下に收む。可笑しきは此の港に二隻の伯国砲艦浮かび、数名の軍人これにありて州境の護りをなす宿の主人戸を叩いて遠来の客に挨拶を述べ。

「主人、この辺に日本人は居りますか」

「たった一人茲より五十里程奥に居ります。この程この日本人か、とある牧場主の一人娘と結婚して、新婚旅行にコルンバへ参りました。そして私の宿の丁度このお部屋に一週間も滞在なされました。アントニオと申す二十四、五歳の良い青年で、お嬢さんは非常な美人、コルンバの若者が騒いで、しゃはや」と、愛想笑いを残して出て行つた。此の部屋と云うと、新婚夫婦の寝たのはこの寝台に相違あるまい。

「梅谷さん、どうぞゆっくりおやすみ下さい。牧場主の娘の、一とが気にかかるて眠れませんでしたら、私がかわります。御遠慮なく」と、随員は申し上げ、部屋に引き下がつたが、その夜はいつまでも別の快よきトンネル入が聞こえなかつた。梅谷さんは官界に人となつただけに、時には無理難題を詰

慰心靈祭お知らせ

来る六月十八日午後八時（金曜日）

○ 総合会館に於て

バストス開拓先亡者の慰心靈祭

仏式（曹洞宗）にて挙行致します

御一家に一人は是非御参詣の上、

バス・トス在住
バストス文化協会

各 位

下に命することもあったが、元来性格的に自然人であることが出来た。仕事の上から氣の腐つた時でも、高原の月夜などは、詩を吟じ、或は信州で知事時代に覚えたと云う木曾踊りなどに、一切忘れる人であった。ボリビア旅行のふしふしにも梅谷さんの恩情は、我が民族の上に、我が愛する妻子の上に、至しくも旅愁は敏感に幼いたのである。

つづく

「**ラジルに最初の足跡を印した人達**」 68

故 鈴木南樹翁の遺著から

上塚周平が大正二年日本に帰った時の話である。

対伯卒業達成の為め、後藤新平伯の後援を求める必要があつた。八重野松男なども「現代のラジル」

出版に少からず後藤伯の援助を受けたが、何んでも

熊本県人で伯の有力な輩下の者があるらしく、上塚

もそういう手蔓をたよ、て面会を得る機会を掴んだものらしい。

後藤伯は無難作に違つて呉れた。ところが上塚は初対面の挨拶がすむと、何気なしに、つい「後藤」と口走つたからまらない。流石の鼻眼鏡先生なり、

見る見る不快の青筋を顔面に現わして、

「君、私だからいいようなもの、そんな『君』などと呼ぶものではない。『閣下』と云うのが礼儀だ」と云われた。これには上塚もぎりふんと参つてしまい、直ちに謝つたが、その日の話はどうしてもうまく行かなかつた。と帰伯後私に語られた。

上塚のは、ほんの不用意に出たラジル式の不合法だが、三浦のは稚氣と衝氣との混線から來てゐる。その一例を挙げれば、八年程前のことである。栄養研究折々長佐伯博士・京大教授藤浪博士・江口博士・半井講師等が日本の医学界を代表して來伯された折りのことで、赤松総領事官邸に於いて歓迎会を催されたが、その折たまたま北木羅府の総領事から本省に転任の現大橋外務次官と、在留民の古額連とか陪賓として招待された。

席が定まると、これが運命とでも云うものであろう。三浦は大橋が折悪しく向い合つていた。一ト通り酒がまわると、三浦は例の調子で

「ねえト大橋君」とやつた。有吉大使にさえ有吉君と云う三浦にとって、総領事位に大橋君と呼ぶ位は至極当然なことである。然るに大橋は余程虫の居所が悪かつたと見え、

「何?・失敬な、君とは何んだ?」とまくしかけたので、一座は白うけてしまつたが、一医学博士の執り成して漸く事なきを得たが、これが当時の噂を聞

バストア演劇研究会

顧問 前山義雄 研究員

崎田春一

座長 藤川一若

相談役 宮武勝 座員 吉田義丸

寺田進の丞

代表 島本進

貝田凡児

会計 梶山茂平 佐藤千代松

ク
世話役 貝田信男 佐藤兄貴

高橋道広 早川源之助

吉田お蝶 佐藤兄弟

寺田ちゃん

藤川菊

以上のメンバーによつて、此の度び新にバストス演劇研究会が発足致しました。

皆様に御協力とご声援をお願いいたします。

きかじつて居た私の體験をだどりつつ「時報」に書いたものであるが、其の席上に居合せたと云う在アラサツーバの菊地円平ドクターから

「お前の書いてるのは、事実が相違している」と云う叱りで、書面を寄せられた。これを転載する。

「藤浪博士案内役として、サントスの渡辺ドクトルと小生とが招待にあづかりしものに候。どうした間違いか、小生の席が江口博士と大橋總領事との間に

て、向う側の總領事の真正面に三浦の席有之候。從

つて一部始終小生未だ記憶の中に有り、衝突の原因は決して貴稿の如く「大橋君づけ」の為にては無え

候。事件發生後風聞するに此の席に此の席に集る以前に、既に両人の間には互に、生意気な奴、失敬

な奴と感情上の暗済ありしとの事に候。それからあらぬか、夕食の席に着くや否や三浦は例の人を小馬鹿

にした態度で皮肉たつぶりに、官史罵倒論を始め、殊に「外務省の小葉役人共が」とまで罵り出し候。

大橋氏は始めの程は黙つて居ましたが、膝蓋い手がぶるぶるして居るのか、隣席の小生にはつきり伝つて見るので、これは何か始まる所と、好奇心を以つて見守り居り候。遂に大橋氏の顔面蒼白となると

同時に、突如場所柄もわざまえず大声にて、「馬鹿野郎!」と三浦にあひせかけました。三浦

は例の如く落付いた風をして、「馬鹿野郎とは何だ

と応酬する。總領事は、

「俺を侮辱するとは何か！」

「いや、君の事は云つていいではないか」

「俺の名は言わずとも、官吏云々は自分の事も同様だ」

「何を生意氣なー」

と両方で立ち上りました。外の連中は話に夢中になって、何が何やら解らず、暫くは茫然として、此の白切つた空気を見守るばかりでしたが、其の内佐伯博士が仲に立ち、まああと、両方をなだめ、殊に三浦をたしなひましたが、三浦は博士の言に鳥々として從い、その場はおさまりしも、白き切つた空気は依然として漂よい。一同気まずく引き上げし次第に有文候。

とある。大構、三浦の渾り合つた光景を想する（像）とかござる。三浦のこうした癖は全く性格的なもので、深く根強いものがある。

十三

最も新聞記者は無冠の宰相だと云われるだけあって、自惚れが強く、何処の國でも余り礼儀作法に拘泥しないものが多いが、三浦の如きはその最も甚しい例外に属する方である。私はもう一つの例を挙げてみることにする。

それは西原西東が大きな希望を抱いて、北米テキサス州からプラジルにやつて来た時の話であるが、時の松村總領事は、小遣取らせの意味で遊んでいた三浦を、通訳兼案人として、西原に周旋したのである。

筋書き通り、リベロン、ポート、アニューマス等を廻つて、ノロエステ線に入り、ベンナ駅へ現在の力フエランチャヤの平野植民地に現われた時、私も旅行して丁度平野の宿に泊つていた。西原は私に植民地を見せてくれといふので、二人は連れ立つて古番の地区、つまり平野の家から奥の方を見せるために歩いた。

西原は岡を一つ登つて道が平坦な處に出ると突然

「鈴木君、君は三浦と親友ですか？」

妙な質問を始めた。これには私も何と答えてよいか解らなかつた。何故なれば、私の例の「君の舍弟がお露の尻を追つてゐるが、ものになりそうもない」というハガキを受取つてから、多少三浦に対する不快の念を持つていた時であつたからである。

「さあ？ 親友と云うと、ちとむずかしくなるが、

古くから知り合つてゐる。まあ何ですか、親友みたいなものですな」

私の答えが頗るしどろもどろで、私自身も吹き出さ様な、訳の解らないものであった。西原はしばらくな黙つて歩いていたが、

「三浦は実に妙な男ですね」

「何故ですか？」私はすぐ三浦のことであるから

「ハハト、何かあつたなと直感せざるを得なかつた。

「三浦は松村が推薦してくれた私の案内人ですがね」

西原は、それから先きを云つてよいか悪いかと、躊躇している様な風であつた。

「それで？」私は其の先きを催促した。

「実はこうです。ホテルとか、日本人の家とかで、旅行の疲劳と垢を流すために先ず鳳宮に入らんですかね、すると三浦が何時でも屹度先に入つてしまつて、上つて来ると、「西原君、どうです。鳳宮はいい塩梅ですか」こう云うです。まあ何と云う男だろう。三浦は私が金を払つて使つて居る雇い人です。

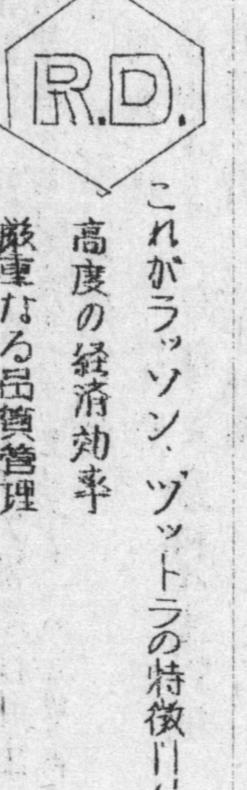
えゝ君、君はどう思うかね」

西原は興奮して顔を赤くしてゐた。「どうですね」卒直に云つてしまえば何でもないことであるが、それを云えない私も苦しかつた。

西原西東は高知出身の政客では、片岡謙吉などに

次ぐ有力な政友会所属の代議士であり、京都同志社社長でもあつた。明治三十二、三年頃だつたと思ふが、一切の現職をなげうつて、北米テキサスに移住した海外發展の先覚者であり大先輩である。自尊心を傷つけられて尚商翡翠玉を破裂させなかつたのは、西原のクリスト教的修養と年齢の賜であつたに相違ない。

つづく



これがラッソン・ヅットラの特徴!!

厳重なる品質管理

安定度の高い配合

皆様の鶏の健康を守り、よりよき利潤を産み出す飼料として、ラッソン・ヅットラ株式会社では、あらゆる技術を駆使して居ります。

前山商店飼料部
ラッソン・ヅットラ

パウリヌ地方總代理店

養鶏飼料販売部販賣

佐藤

木口 常治

右の省略上の節は何とぞよろしく

おねがい申し上げます

LABORATORIO DE ANALISES CLINICAS
ANEXO AO HOSPITAL ASSOCIAÇÃO BENEFICENTE BASTOS . E.S.P.
Rua Adhemar de Barros 755 Fone 24 Astos S.P.

Rua Adhemar de Barros 755 Fone 24 Astos. S.P.
SANGUE URINA FEZES ETC.

SANGUE URINA E ESES ET C DOENCA VENEREAS BBF NURC

DOENÇAS VENEREAS PRE-NUPCIAIS

DR. YOSHINORI FUJISHIMA CRE

学 DR. TAKESHI TAMASHIRO CRE-4343

士バがれ期氣告るの四成

人を手に恐ばるにいたがりでござれば

ト 簡 略 な が、さ し

定期見合の用意をする

二十四、五歳から成位の働き盛りで、発病して医に診断により早めに根治する事をして治療にかかる。性病検便す。

定期健康診断

血
液
檢
查

NOSSA RELÓJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua AOL. de Barros 213 Fone 154